

小平市議会議員

日向みさ子

一般質問

■認知症の高齢者と家族を支えるために

見守りなど地域の担い手を育成するために、認知症サポーター養成講座の受講生を登録し情報提供を行うこと等を提案し、前向きな答弁を得ました。

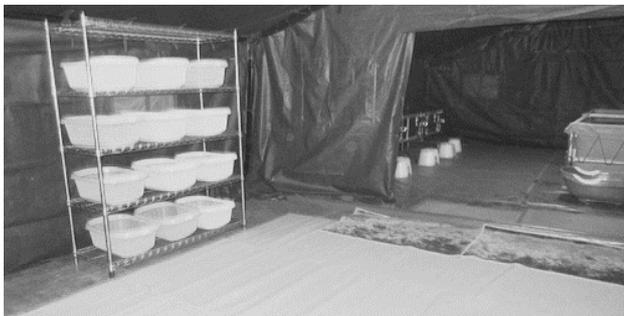
■自治基本条例が生かされているかの検証と評価を

自治基本条例が施行されて5年。市民意見の反映や市民協働が進んだかの検証が必要です。

小平では都市計画マスタープランの改定作業が始まり、提案してきた無作為抽出による新たな市民参加の手法も実現します。市と市民が情報を共有し、ともに考えるという条例の理念が実践されるか注視していきます。

■地震などの災害発生への備えを市民とともに

学校や公民館など市内には66か所の避難所が想定されています。かねてより提案してきた女性や子どもへの配慮が「避難所管理運営マニュアルの作成指針」に盛り込まれました。今後、避難所ごとに作成されるマニュアルの市民参加を積極的に進めることを求めました。また、防災に関心のある人が参加できる防災市民協力員の制度を提案しました。



今年の総合防災訓練では避難所宿泊体験が実施され、自衛隊による浴場も設置された。

小平市議会議員

岩本ひろ子

一般質問

■女性職員が管理職として活躍しやすい環境整備で202030の実現を

市の課長補佐以上の女性職員の割合は、2013年度実績で16.2%。指導的地位にある女性を2020年までに30%に高めるという国の目標(202030)には程遠い数字です。どうすれば意欲を持って管理職を目指すのかを女性職員から聞き取り、年次目標と実施計画を立て実現すべきです。家事や子育て、介護などとの両立が大きな壁となっている現実の中で、長時間労働があたりまえの管理職モデルそのものも変えていかなければなりません。

■「雨水利用推進法」と「水循環基本法」に基づく積極的な施策を

水資源の有効活用を促す2つの法律の施行を機に、地下水の保全と雨水の活用をすすめるための積極的な取り組みを求めました。雨水タンクなどへの助成制度の提案については検討していくとの答弁を得ました。



すみだ環境ふれあい館の雨水タンクギャラリー
様々なタイプのもがある。植木の水やりや洗車などに利用でき水道代の節約にもなる。

ネット議員の活動日誌

7月

- 1(火)DV学習会、子ども家庭支援センターヒヤリング、自治体議員立憲フォーラム
- 2(水)子ども子育て審議会傍聴
- 3(木)聴覚障害者協会面談、公園放射能測定
- 3(金)小平・村山・大和衛生組合議会視察
- 5(土)集团的自衛権反対パレード@小平
- 7(月)駅前活動報告(新小平駅)
- 8(火)駅前活動報告(一橋学園駅)、野火止用水保全協議会
- 9(水)まち歩き調査(学園東町1・2丁目)
- 10(木)駅前活動報告(小川駅西口)、集团的自衛権行使容認超党派抗議活動(小平駅南口)
- 11(金)蕨戸田リサイクルフラワーセンター視察、白梅学園大学「地域支援セミナー」地域包括ケアをどうつくるか「柏モデルから考える」、東京ネット学習会「若者がかがやく社会に向けて」
- 13(日)駅前活動報告(花小金井駅南口)、東村山市内認定こども園視察
- 14(月)女性のつどい議員懇談会
- 15(火)議会報編集委員会
- 16(水)18(金)ネット視察(伊万里、武雄、佐賀、福岡)
- 19(土)20(日)市民政治ネットワーク全国交流集会2014(千葉)、国際交流フェスティバル
- 25(金)朝駅頭(小平駅北口)、まち歩き調査
- 26(土)27(日)市民と議員の条例づくり交流会

8月

- 27(日)こだいらソーラー入門セミナー
- 30(水)介護保険運営協議会傍聴
- 1(金)男女共同参画審議会傍聴、3・4・23号線工事説明会、夜の生き物調査(中央公園)
- 2(土)灯りまつり
- 3(日)コミュニティタクシーを走らせる会
- 6(火)議員といっしょに話す会(図書館について)、都政フォーラム(都市計画道路)



トピックス

小平も超高齢化！
介護と医療の連携の充実を

小平市も高齢化率 22% を超え、ひとり暮らしの高齢者や老老介護、未婚の子どもによる介護がふえています。

住み慣れた地域で最期まで自分らしく生きるためにどうしたらよいか、「医療と介護のあり方 ～家族がいてもいなくても」と題して医療介護の専門職の方を交えて学習会を開催し、市民のみなさんと意見交換をしました。

「治す医療」から「継続して生活に寄り添う医療」への考えをもとに医師同士の連携、ケアマネージャーが訪問看護を通して医師とつながること、往診できるかかりつけ医を増やしてほしいなどの意見がありました。ヘルパーだけでなく毎日のゴミ出しや話し相手などの支援もあわせて、地域ぐるみで介護を考え、本人の意思が尊重された在宅生活が可能になるよう引き続き提案していきます。



介護への関心は高く、多くの参加者が熱心に話に聴きいていた。

小平市議会議員
平野ひろみ

■高齢になっても住み慣れた地域で支援を受けるために

団塊の世代が 75 歳以上になる 2025 年に向けて、今回の介護保険制度の改正はとても重要です。その内容は認知症サポート医による在宅医療体制の本格化や、「要支援者」のデイサービスと訪問介護が 2 年後までに市の地域支援事業へ移行するなどです。新事業の設置にあたって、住民や NPO などが担う生活支援サービスを始めるための丁寧な情報交換と、市民への早めの周知を求めました。

■小平のみんなの図書館をつくるために

仲町公民館・図書館（なかまちテラス）が今年度中にオープンします。会派視察した伊万里市民図書館を例にあげて、他 7 つの図書館と 3 分室をいかしてネットワークをつくり、情報拠点としてだけでなく、コミュニティの場にしていくために、学校図書館との連携や開館時間の延長、若者参加の企画など提案しました。

■まちの景観を守るため
東京都屋外広告物条例を活用せよ

府中街道沿いの条例違反の屋外広告物について、質問しました。



府中街道沿いにある大きな看板。まちの景観を大きく損なっている

- 8 (木)小川用水親水整備工事説明会、
9 (金)ブルーベリーまつり
16 (土)東京ネット公開討論会「9条解釈改憲にどう対峙するのか？」
20 (水)子ども子育て審議会傍聴
22 (金)駅前活動報告(小平駅南口)
25 (月)総務委員会
26 (火)生活文教委員会、都市計画審議会
27 (水)厚生委員会
28 (木)駅前活動報告(東大和市駅)建設委員会傍聴
29 (金)幹事長会議、共通番号制学習会、鈴木町第一三共グラウンド地区計画説明会
30 (土)小平ネット学習会、最期まで自分らしく暮らす」
- 9月
- 2 (火)小平団地さざんか見学、商工会との懇談
4 (木)議会運営委員会、議会改革、広報広聴連作業部会
5 (金)駅前活動報告(小平駅北口)
6 (土)まちの居場所づくりフォーラム
9 (火)9月議会本会議初日
10 (水)12(金)一般質問
13 (土)環境フェスティバル、
NO!寝たきりデー 2014
14 (日)子育て応援フェスタ@こだいら
16 (火)総務委員会
17 (水)駅前活動報告(たかの台駅)、生活文教委員会、市内デイサービス見学会
18 (木)厚生委員会
19 (金)建設委員会
20 (土)女性のつどい講演会
21 (日)二葉むさしが丘学園あおぞらまつり
22 (月)まちづくり検討特別委員会
24 (水)幹事長会議
25 (木)障がい者計画・障碍福祉計画検討委員会
26 (金)議会改革推進特別委員会
30 (月)9月議会最終日
- ☆掲載したのは活動の一部です。これ以外にもヒヤリングや調査、相談など3人の議員それぞれが活動しています。